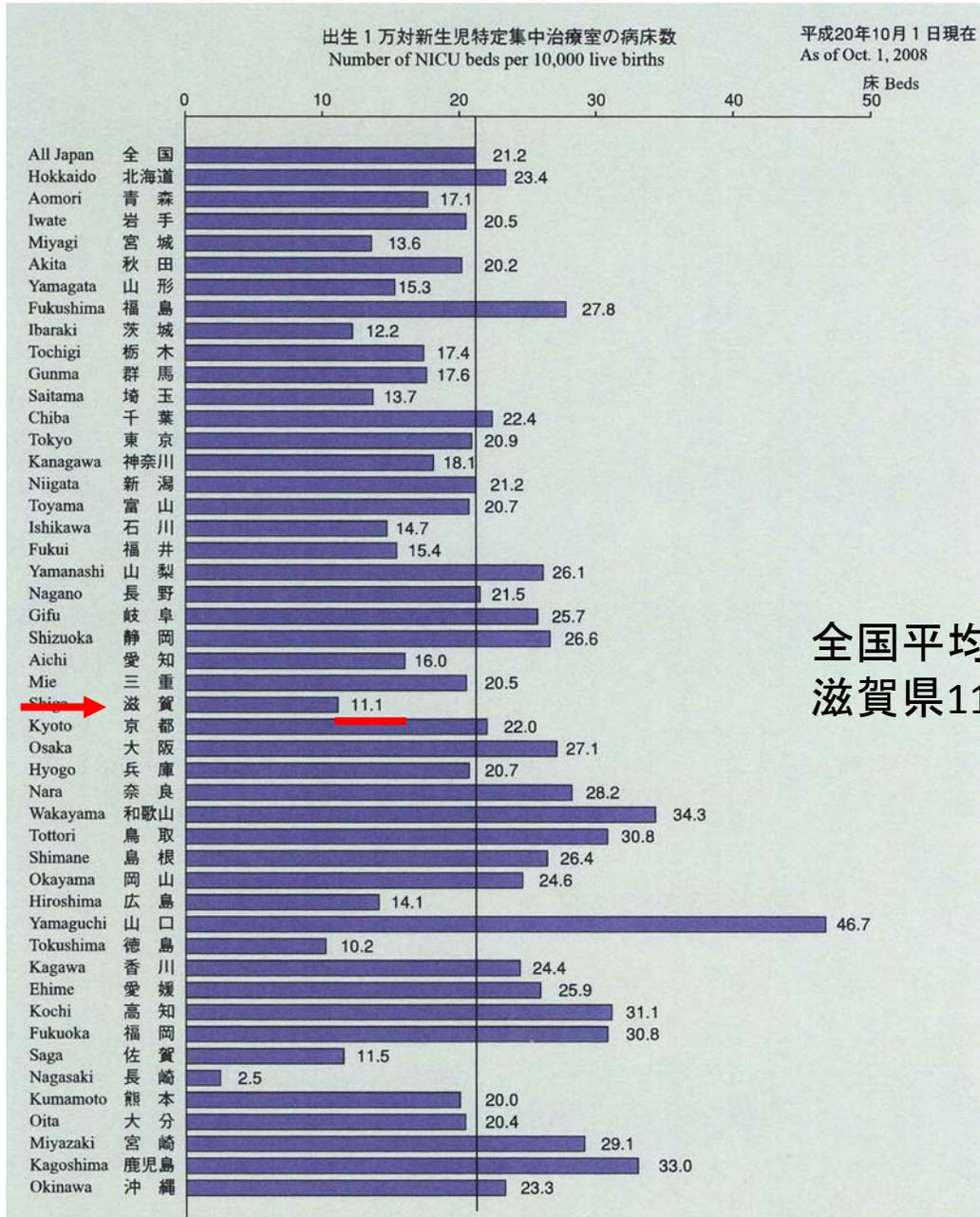


# 極めて少ないNICU病床数



全国平均21.2  
滋賀県11.1

# 高い新生児死亡率の常態化

資料 12 平成 8 年から 17 年までの 10 年間に於ける新生児死亡率

区 分	国全体の10年間の平均死亡率を上回っている都道府県の状況				国全体の10年間の平均死亡率以下となっている都道府県の状況				
	2.3以上	2.2～2.0	1.9～1.8	計	1.7	1.6～1.5	1.4～1.3	1.2以下	計
新生児死亡率	2.3以上	2.2～2.0	1.9～1.8	計	1.7	1.6～1.5	1.4～1.3	1.2以下	計
都道府県数等	2 都道府県 青森県 2.4 福井県 2.3	7 都道府県	17 都道府県	26 都道府県	10 都道府県	8 都道府県	2 都道府県	1 都道府県 長野県 1.2	21 都道府県
上記のうち、毎年の死亡率が7年以上その年の国全体の死亡率を上回っているところ又は下回っているところ	(10年) — (9年) 栃木県、富山県、長崎県 (8年) 青森県、 <u>滋賀県</u> 、徳島県、熊本県 (7年) 福井県、山梨県、福岡県、沖縄県  計11都道府県				(10年) 長野県 (9年) 岩手県、広島県 (8年) 茨城県、岡山県 (7年) 静岡県、大阪府、鹿児島県  計 8 都道府県				

(注) 1 「人口動態統計」(厚生労働省大臣官房統計情報部)に基づき、当省が作成した。

2 新生児の国全体の10年間の平均死亡率は1.7である。

3 ( )内の年数は、国全体の死亡率を上回った年数又は下回った年数を表す。

4 太字の都道府県は、乳児及び新生児の双方について死亡率が高いことが常態化している都道府県である。

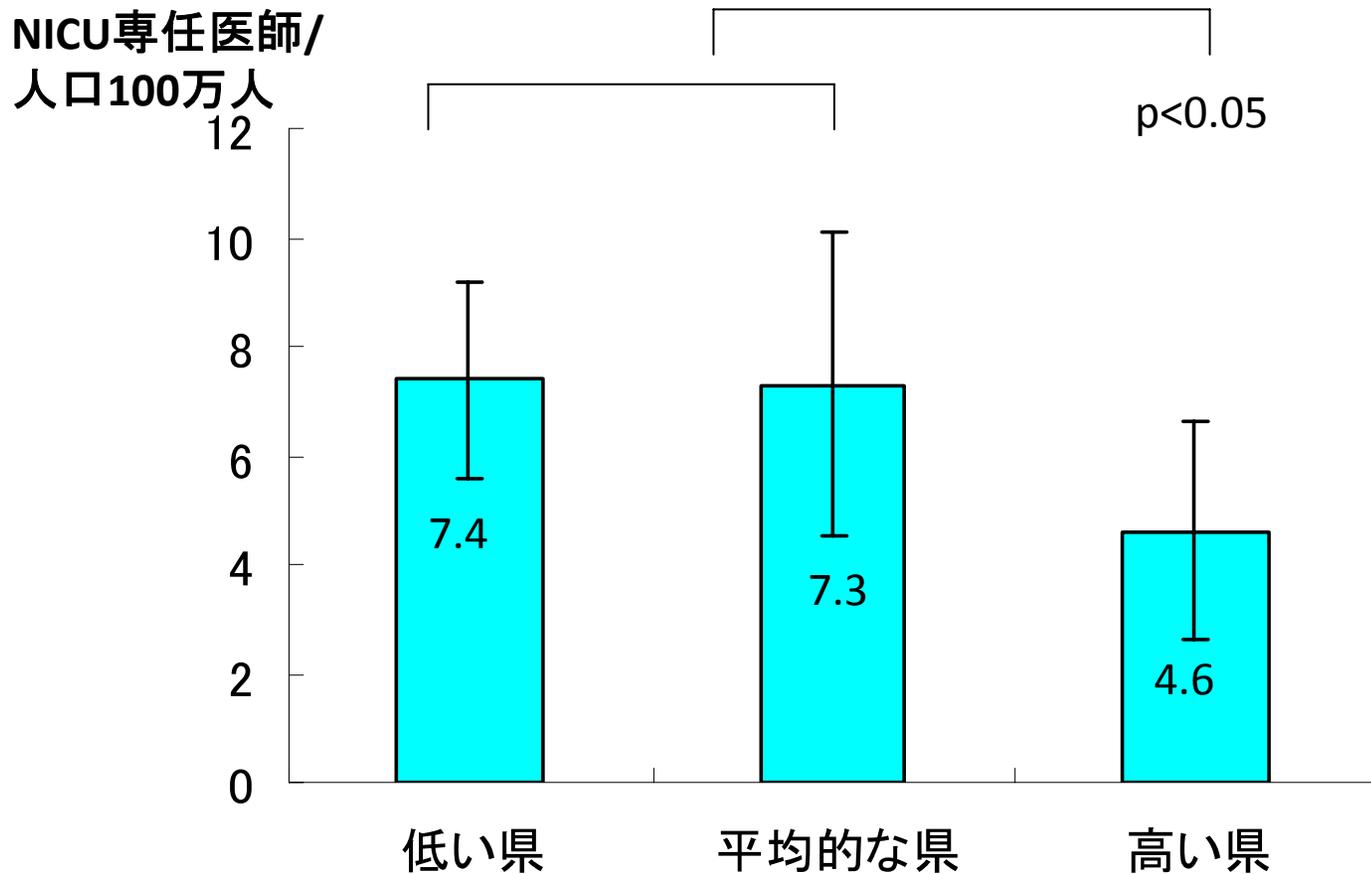
# 新生児死亡率

	平成16年		平成17年		平成18年		平成19年	
		死亡率		死亡率		死亡率		死亡率
	全国	1.5	全国	1.4	全国	1.3	全国	1.3
1	岡山	0.7	佐賀	0.7	愛媛	0.5	香川	0.6
2	茨城	1.0	和歌山	0.9	長野	0.7	山梨	0.7
3	三重	1.0	秋田	1.0	岡山	0.9	広島	0.7
	⋮		⋮		⋮		⋮	
45	滋賀	2.2	岐阜	1.9	滋賀	2.0	滋賀	2.1
46	栃木	2.3	徳島	1.9	青森	2.1	和歌山	2.3
47	高知	2.6	滋賀	2.1	高知	2.3	高知	3.0

# 新生児死亡率

	平成20年		平成21年		平成22年		平成23年	
		死亡率		死亡率		死亡率		死亡率
	全国	1.2	全国	1.2	全国	1.1	全国	1.1
1	鳥取	0.2	福井	0.6	山梨	0.3	山梨	0.6
2	山梨	0.4	秋田	0.7	宮崎	0.4	福井	0.4
3	愛媛	0.6	高知	0.7	新潟	0.7	愛媛	0.4
	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
	36 滋賀 1.5		29 滋賀 1.3		44 滋賀 1.6		32 滋賀 1.2	
	⋮	⋮	⋮	⋮		⋮	⋮	
45	福井	1.8	岐阜	1.9	岩手	1.6	山形	2.0
46	岐阜	1.9	徳島	1.9	石川	1.8	和歌山	2.0
47	石川	2.0	徳島	1.9	鳥取	2.5	徳島	2.5

# 都道府県別新生児死亡率とNICU専任医師数



2007年11月 未熟児新生児学会データ